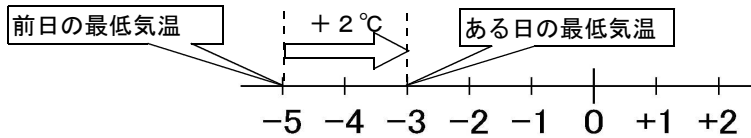


★先生方へ～解答欄の 1 ～ 22 は、問題結果登録の設問番号に対応しています。

1 次の問いに答えましょう。

(1) ある日の最低気温は -3°C でした。これは前日の最低気温より 2°C 高い気温です。前日の最低気温を求めましょう。



1

(2) 下のアからオまでの中から、整数をすべて選び記号で答えましょう。

ア $-\frac{1}{2}$ イ -3 ウ $+1.3$ エ 0 オ 7

2

(3) -3 と -7 の大小を、不等号を使って表しましょう。

負の数は、その絶対値が大きいほど小さくなります。

3

(4) 絶対値が5である負の数を書きましょう。

4

(5) ある学級では、大縄跳び大会に向けて、目標回数を35回に設定し、毎日練習しています。

下の表のAの段は、大会前の1週間で跳んだ回数を表しています。

また、Bの段は、目標回数35回を基準にして、それより多い場合には正の数、少ない場合には負の数で、跳んだ回数とを表しています。

表の□に当てはまる数を求めましょう。

	曜日	月	火	水	木	金
A	跳んだ回数 <small>と</small>	32	36	35	30	38
B	35回を基準にした回数 <small>と</small>	-3	+1	0	-5	<input type="text"/>

5

※次のページにも、問題があります。

(6) a が正の数するとき、 $a \times (-2)$ の計算の結果について、どのようなことがいえますか。

下のアからエの中から、正しいものを1つ選び記号で答えましょう。

ア $a \times (-2)$ は、 a より大きい。

イ $a \times (-2)$ は、 a と等しい。

ウ $a \times (-2)$ は、 a より小さい。

エ $a \times (-2)$ は、 a より大きいか小さいか決まらない。

(正の数) \times (負の数) は負の数だから、
 a が正の数するとき、 $a \times (-2)$ は負の数になるので、
「ウ $a \times (-2)$ は、 a より小さい。」となります。

6

ウ

2

次の計算をしましょう。

(1) $(+6) + (-8)$

(2) $(-5) + (-5)$

7

-2

8

-10

(3) $(-2) - (+4)$

(4) $0 - (-9)$

9

-6

10

9

※次のページにも、問題があります。

3 次の計算をしましょう。

(1) $(-9) \times (+5)$

11

(2) $(-2) \times (-7)$

12

(3) $(-4) \times 5 \times (-3)$

13

(4) -5^2

14

(5) $6^2 \times (-2)$

15

(6) $(-4) \times (-9) \times 25$

16

(7) $(-35) \div (+5)$

17

(8) $24 \div (-4) \div 2$

18

(9) $12 - 2 \times (-6)$

19

(10) $5 \times (4 - 7)$

20

※次のページにも、問題があります。

4 次の問いに答えましょう。

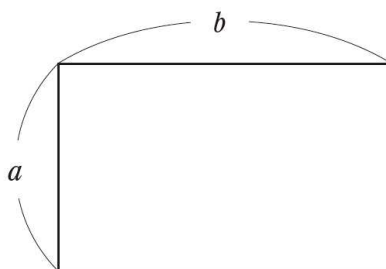
(1) $x = 3$ のとき、式 $-x^2$ の値を求めましょう。

$$\begin{aligned} -x^2 &= (-1) \times x \times x \\ &= (-1) \times 3 \times 3 \\ &= -9 \end{aligned}$$

21

- 9

(2) 次の図のような、縦の長さが a 、横の長さが b の長方形があります。
このとき、 $2(a + b)$ は、何を表していますか。
下のアからオまでのの中から正しいものを1つ選び記号で答えましょう。



- ア 長方形の面積
- イ 長方形の面積の2倍
- ウ 長方形の周の長さ
- エ 長方形の周の長さの2倍
- オ 長方形の対角線の長さ

a は長方形の縦の長さ、 b は長方形の横の長さであり、 $2 \times \{(\text{縦の長さ}) + (\text{横の長さ})\}$ で表せることから、 $2(a + b)$ は長方形の周の長さを表しているので、「ウ 長方形の周の長さ」となります。

22

ウ

2 2 問中